

令和7年度 指定管理者モニタリング結果及び評価シート

評価期間 令和7年4月1日 ～ 令和8年3月31日

施設状況

施設名称	ふじみ野市立子育てふれあい広場	所管課	こども・元気健康部子育て支援課
指定管理者名	株式会社明日香	施設分類	子育て支援施設
指定期間	令和4年4月1日 ～ 令和9年3月31日	利用料金制導入	一部利用料金制（利用料金及び指定管理料）
導入年月日	平成18年9月1日	指定回数	1回
施設設置目的	子育てふれあい広場は、乳幼児を子育て中の家庭に交流の場を提供するとともに、子育てに関する情報の提供、助言及び乳幼児の一時預かりの実施など、子育て家庭に対する総合的な支援を行うことにより、地域における子育て支援基盤を形成し、誰もが安心して子育てができるまちの実現をめざし設置。		
施設概要	【所在地】ふじみ野市霞ヶ丘1丁目2番7号「ふじみ野市サービスセンター内」1階 【専用面積】295.88㎡ 【施設内概要】①一時預かり室80.97㎡ ②つどいの広場107.71㎡ ③事務室17.35㎡ ④幼児用便所18.24㎡ ⑤調乳室4.38㎡ ⑥授乳室5.26㎡ ⑦休憩・更衣室10.75㎡ ⑧前室51.22㎡		
管理運営の基本方針	①子育てふれあい広場の設置目的に照らし適切な管理運営を行う。②公の施設であることを念頭に置いて、公平な運営に努める。③利用者の意見を反映する。④個人情報保護を徹底する。⑤苦情解決体制を取り、サービス向上に努める。⑥効率的な管理運営に努める。⑦管理責任者及び火元責任者を配置し、安全で安心な運営体制のもと、施設を運営する。⑧従事者の研修を行い資質向上に努める。⑨健康診断を実施するなど、職員の健康管理に努める。⑩安全管理に配慮し、火災、損傷を防止することで、財産の保全を図るとともに利用者及び事業従事者の安全確保に努める。⑪衛生管理に配慮し、快適な状態の保持に努める。⑫火事、事故等の緊急事態に備え、防災計画を定め避難、救出等の訓練を定期的に実施する。		
指定管理者の主な業務	①ふれあい広場の維持管理 ②子育て家庭に対する交流の場の提供 ③子育てに関する情報の提供 ④子育てに関する相談業務 ⑤子育て及び子育て支援に関する講習の実施 ⑥関係機関との連携 ⑦子育て家庭の支援に関する乳幼児の一時預かり		

評価項目

- 【評価基準】 5：指定管理者のノウハウや努力等により、要求水準を大きく上回っている場合
4：要求水準を上回っている場合
3：要求水準を満たしている場合
2：要求水準を下回っている場合
1：要求水準を大きく下回る場合（改善指導が必要）

1 施設の設置目的の達成に関する取組

施設の設置目的や市が示した基本方針、また、自ら提案した内容に沿った管理運営であったか		評価
管理運営状況	利用者に安全に利用して頂くよう到来館時の体調確認、検温、手洗いの協力を継続し、施設内での感染発生を起こすことなく運営を行うことが出来た。イベントの実施については、昨年同様、親子一緒に参加出来る内容（お面作り、リトミック、マッサージ、わらべ歌）を増やし、利用者から好評を得た。各イベントにおいて参加者同士で交流を図ることが出来るような運営を意識して実施した。 一時預かり保育については、利用者一人ひとりの状況に合わせた保育を実施した。定期利用・新規利用共に利用者が増えたため、職員間で利用者の家庭での過ごし方、アレルギーの有無、性格等の個人情報の共有と、その情報を意識した保育を実施した。また職員の保育対応の向上のため、職員への研修等を実施した。	4
区分	具体的な取組の状況・実績	
市指定事業	①子育てふれあい広場の維持管理 ②子育てふれあい広場での子育て支援に関するサークル・イベント・講習の実施 ③乳幼児の一時預かり対応 ④子育て家庭に対する交流の場の提供 ⑤子育てに関する情報提供 ⑥子育てに関する相談業務 ⑦子育て家庭の支援に関する関係機関との連携 【市の指定に基づいた実施事業】 ①絵本読み聞かせ(月1回実施83組175名)②びよびよタイム(月1回実施62組121名)③こっこタイム(月1回実施60組132名)④わらべうた遊び+ベビーマッサージ(月1回実施54組110名)⑤わらべうた遊び(月1回実施72組152名)⑥誕生日会(年12回実施77組121名)⑦親子バンド演奏会(年3回31組63名)⑧保健センター保健師保健講座(年1回3組6名)⑨離乳食講座(年1回8組16名)⑩株式会社明日香保健師保健講座(年2回8組16名)⑪文京学院大学サークルベープサート(年3回31組63名)⑬歯科相談(年2回12組30名)⑭夏祭り(年1回27組76名)⑮クリスマス会(年1回29組57名)⑯おやこ製作(年5回37組88名)⑰子育て講演会(年1回15組40名)⑱洋服交換会(年1回15組30名)⑲出張あそび場(年2回22組53名)	
自主事業	①一時預かり保育利用者が未持参の場合の補食（菓子）、飲み物販売	
サービス向上の取り組み	広場は継続している玩具のサブスクリプションサービスを楽しみにして来館する利用者が増えた。また、昨年同様、イベント参加から継続して利用をされる利用者も増えたとともに、初めて来館する利用者も増えた。一時預かり保育について、継続して利用する利用者増と共に、新規利用者も増えた。新規利用者の中には兄弟姉妹が以前利用していたため、弟妹も利用したいとの理由が多かった。年間利用人数について、目標人数1,200人に対して1,441人の利用人数であった。 広場については、新たなイベントとして、子育てに関する専門家による子どもの発達に関する子育て講座を実施したところ、多くの利用者が参加し、参加者からは今後も同様な講座を実施して欲しいとの感想が多く挙がった。また、各イベントにおいて参加者の交流を重視した対応を行った。	

2 指定管理者の健全性

団体の財務状況や組織体制は安定していて、施設管理を継続的、安定的に行うことができるか		評価
外部専門家からの指摘事項の概要	自己資本比率は極めて良好で、キャッシュフローは安定している。無借金。前期に引き続き、売上高、利益ともに堅調。	3
その他特記事項		

3 施設の有効活用

		利用区分等	予定（計画・目標） 単位	利用実績 単位	対前年比	年度目標達成率	評価	
施設利用状況		つどいの広場利用者数	15,000 人	12,516 人	99.7%	83.4%		
		一時保育利用者数	1,200 人	1,441 人	131.7%	120.1%		
		子育て相談件数	200 件	61 件	81.3%	30.5%		
		(特記事項)						
事業実施内容	区分	協定内容・指定管理者提案		追加事業、未実施事業及びその理由				
	市指定事業	(1)ふれあい広場の維持管理に関すること (2)子育て家庭に対する交流の場の提供に関すること (3)子育てに関する情報の提供に関すること (4)子育てに関する相談業務に関すること (5)子育て及び子育て支援に関する講習の実施に関すること (6)子育て家庭の支援に関する関係機関との連携に関すること (7)乳幼児の一時預かりに関すること (8)その他市長が必要と認める業務に関すること		追加事業				
				未実施事業				
	自主事業	(1)一時預かり保育利用者が未持参の場合の補食（菓子）、飲み物販売		【未実施事業】 (1)おもちゃ病院の開催について、従前団体より対応辞退があった。その後県内及び他県のおもちゃ病院を実施している10団体に相談を行ったが、来館までの距離、団体所属の方の高齢を理由に実施には至らなかった。				
	利用サービス向上の取組	広場でのイベント・講座の実施について、専門家にこどもの発達に関する講座を実施したところ、参加者から好評を得た。参加者より今後も同様の講座を実施して欲しいとの要望が多かったため、次年度も実施を検討する。 各イベントにおいて参加者同士の交流を重視した対応を実施した。出張あそび場をふじみ野ステラ・イーストにて2回実施し、そのうち1回はボーネルンド社の遊具とインストラクターによる実施した。参加者から好評を得たとともに、広場への案内を実施した。						

4

4

4 利用者評価

区分	内容	評価
利用者の要望把握	(1) 利用者要望把握方法 利用者アンケートの実施 ①活動毎アンケート ②利用者全体アンケート (2) 調査、会議等の内容 ①各イベント終了時に参加者からイベントについての感想・要望を受ける (実施時期) 各イベント終了後 (調査方法) イベント終了後に参加者に専用用紙を配付し、記入依頼を実施 (回答者数) 543名 (回収率) 100% (調査項目) イベントについての感想・要望 ②利用者アンケートを実施 (実施時期) 第1回 令和7年11月17日～11月30日 回答者数 30名 第2回 令和8年2月8日～2月28日 回答者数 24名 (調査方法) 第1回 利用者にWebアンケートフォームの案内 第2回 利用者にWebアンケートフォームの案内 (3) 調査、会議等の結果 ①第1回：大満足76.7% 満足23.3% 普通0% やや不満0% 不満0% 第2回：大満足58.3% 満足41.7% 普通0% やや不満0% 不満0% ②利用者からの広場、一時預かり保育に関する感想・要望を集計して職員全員で内容を把握し、変更・改善出来る事項（玩具・イベント内容、時間等）について対応を行った。 ③アンケート結果では昨年実施と同様、母親とこどもの来館が約9割、父親とこどもの来館が約1割との結果であった。週末については両親とこどもでの来館も増えてきた。来館するこどもの年齢としては乳幼児が多いが、本年は0～1歳児と保護者の来館が昨年より微増した。	
	(1) 良好とする評価 (つどいの広場) ・施設内がいつも綺麗に整えられて、消毒もされていてすごく良いです。 ・職員の方がいつも優しく対応して頂き、感謝でいっぱいです。 ・こどもが安心して過ごせる場所にして頂いてありがとうございます。 (一時預かり保育) ・こどもをたくさん遊ばせてもらえるので、こどもも楽しそうに利用しています。 ・先生たちも優しく、細かい対応に感謝しています。 ・職員さんに預ける事で自分のこどもの客観的な状況が知れるため、良いなと思います。 (その他) ・声かけをして頂いて助かっています。 ・先生方皆さん優しいので娘も大好きでここに来るのを楽しみにしています。 ・雰囲気が好きでいろいろな施設へ行きましたが、一番行きやすい施設だと思っています。	
	(2) 苦情・改善等の要望事項 (つどいの広場) ・小さいものでいいので滑り台があったらありがたいです。 ・こどものおむつが施設内で捨てられたらありがたいです。 (一時預かり保育) ・1日の一時預かり時間をもう少し長くして欲しいです。 ・一時預かりの利用者数を多くしてもらえると予約しやすくなると思います。 《対応措置》 (つどいの広場) ・滑り台の設置は、利用者の安全に配慮した設置の検討を行う。 ・おむつの廃棄方法について検討を行う。 (一時預かり保育) ・1日の利用時間、利用者数の増加要望については、利用者ニーズの把握を行い、必要であれば市及び指定管理者での検討を行う。	

4

5 事業収支

(単位：円)

		指定管理者収支（ 令和7年度 ）				市の収支				評価		
		年度計画額		収支実績額		令和7年度決算		令和6年度決算（前年度）				
		項目	金額	項目	金額	項目	金額	項目	金額			
①指定管理 業務事業収支	収入	利用料金	3,047,000	利用料金	3,609,800	歳入	施設使用料	0	施設使用料	0		
		事業収入	150,000	事業収入	0		行政財産使用料	0	行政財産使用料	0		
		指定管理料	28,163,000	指定管理料	28,236,467		国庫支出金	6,775,000	国庫支出金	6,560,000		
		雑入	5,000	雑入	0		県支出金	6,775,000	県支出金	6,560,000		
		自主事業からの充当	0	自主事業からの充当	0		その他	0	その他	0		
		計	31,365,000	計	31,846,267		計	13,550,000	計	13,120,000		
	支出	人件費	26,276,000	人件費	24,968,873	歳出	修繕料	0	修繕料	0		
		消耗品費	1,000,000	消耗品費	1,840,296		保険料	0	保険料	0		
		光熱水費	1,000,000	光熱水費	1,078,538		指定管理料	28,236,467	指定管理料	28,409,000		
		委託料	0	委託料	0		業務委託料	0	業務委託料	0		
		賃借料	120,000	賃借料	120,000		土地・建物賃借料	0	土地・建物賃借料	0		
		通信費	120,000	通信費	123,129		その他	0	その他	0		
		保険料	80,000	保険料	71,360							
		修繕費	100,000	修繕費	0							
		事業費（市指定事業）	1,217,000	事業費（市指定事業）	1,070,584							
		公租公課	0	公租公課	0							
		一般管理費（本社経費等）	1,442,000	一般管理費（本社経費等）	2,427,750							
		その他	10,000	その他	0							
		計	31,365,000	計	31,700,530		計	28,236,467	計	28,409,000		
		収支	0		145,737		差引	△ 14,686,467		△ 15,289,000		
		②市への納付金 ※納付金がある施設のみ	市への納付金	支出	0		支出	0				
	③最終収支（①－②）	収支	0		145,737							
●自主事業収支	自主事業収支	収入	0	収入	1,000							
		支出	0	支出	1,481							
		自主事業収支	0	自主事業収支	△ 481							
分析	人件費比率【人件費／指定管理者事業支出】								78.8%			
	事業収支における経営分析				消耗品費の物価高騰、一時預かりの利用者増に伴う衛生用品の購入により支出が増加した。一般管理費において上期の職員不足に伴う本部職員対応が発生したため計画より増加した。一時預かりの利用が増えたため、利用料収入に関しては想定より増額となった。							
	一般管理費が、計画額と実績額で異なる理由				上期において職員不足に対する採用費の発生、本部職員による業務対応のための人件費、交通費が発生したため増額となった。							

6 管理運営全般

※すべて「適」で「3」。「4」・「5」・「否」とする場合は、必ず特記事項欄に理由を記載すること。

区分	確認内容		適否欄	評価
市との連携	1 市への報告、連絡、相談又は協議が適切に行われたか		適	3
	2 市からの指示等に対し適切な対応が図られたか			
職員配置	1 施設管理運営に必要な人員が適正で有効に配置されているか		適	
	配置実績	各事業ごとに2名以上の職員配置及び、一時預かり業務については児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を満たす人数。		
	2 専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じて配置されているか			
	3 労働関係法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか			
	4 職員の資質・能力向上を図り、施設を適切に運営するための取組みや研修がなされたか			
平等利用	1 特定の団体や個人に偏らない、公平・公正な、透明性の高い運営がなされたか		適	
	2 利用許可、減免等の事務手続きが適切に行われたか			
経理	1 施設の管理運営に係る収支の内容や、指定管理料、利用料金等の取扱いは適切に行われたか		適	
	2 収支内容等を記載した帳簿を整備しているか			
施設・備品の維持管理	1 必要とされている保守、点検、清掃、保安、警備等、必要な維持管理業務が確実に行われたか		適	
	2 備品は台帳、目録等を整備の上、管理が適正に行われたか			
その他	1 日常的、定期的に業務の点検、監視が行われたか		適	
	2 事業計画・報告書、予算書・決算書や、施設の利用状況などの定期報告、点検・検査結果報告などが適切な時期に提出されたか			
特記事項				

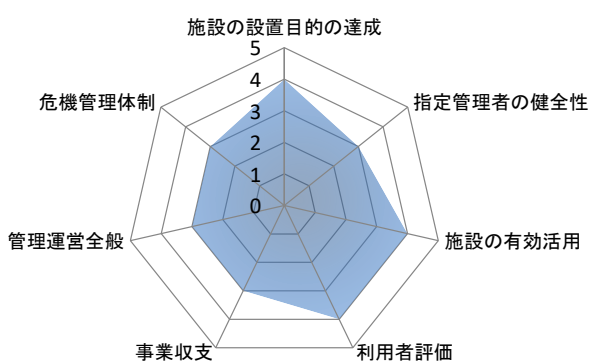
7 危機管理体制

※すべて「適」で「3」。1箇所でも「否」の場合は「1」。「4」・「5」・「否」とする場合は、必ず特記事項欄に理由を記載すること。

区分	確認内容	適否欄	評価
安全対策	1 危機管理マニュアルが整備されているか	適	3
	2 危機管理マニュアルの内容が職員に周知されているか		
	3 常に、日常の事故防止などに注意を払っているか		
個人情報保護	1 施設の利用者の個人情報を保護するための対策が適切であったか	適	
防犯、防災対策	1 防犯、防火などの対策、体制が適切であったか	適	
	2 防災訓練など、必要な訓練が実施されたか		
緊急時対応、体制	1 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか	適	
	2 必要な保険に加入するなど、利用者などからの損害賠償請求への対応措置が講じられているか		
特記事項			

総合評価

【総合評価】 A：とても優れている／B：優れている／C：適正である／D：努力が必要である／E：改善が必要である

総合評価			子育て支援施設	
総合評価	評価項目	評価	B	
	施設の設置目的の達成	4		
	指定管理者の健全性	3		
	施設の有効活用	4		
	利用者評価	4		
	事業収支	3		
	管理運営全般	3		
	危機管理体制	3		
評価理由		・ イベント内容の不断の見直しを行うとともに、市及び社会資源を活用したイベントの実施により高い利用者満足度を維持することができたため。 ・ 一時預かりの利用者人数の目標を達成することができたため。		
取組・改善案等	前年度からの課題・改善事項		実施状況	次年度へ向けての目標・取組・改善事項
	①引き続き感染防止対応を実施する ②SNSの利用を継続すると共に、市内の各種イベントへの参加や鉄道駅・店舗への案内ポスターの掲示依頼を継続して実施する ③更なる新規イベントの企画・実施と外部ボランティア、企業（教育・医療関連）との共同イベントの提案、実施		①施設内、玩具等備品の消毒の徹底、職員の健康管理、利用者の来館時の検温・体調確認・手洗いの依頼を徹底 ②継続してSNS(X、Instagram)にて、広場・一時預かり保育の紹介と広場イベントの告知、実施状況の紹介と、案内チラシを施設周辺の鉄道駅・ヤオコー・近隣保育園・近隣幼稚園・医療機関(歯科、小児科)・福祉施設に継続して配布し、認知度を高める ③新規イベントの企画・実施のためのボランティア（中高生）への参加依頼と受け入れの実施	①引き続き感染防止対応を実施する ②SNSの利用を継続すると共に、市内の各種イベントへの参加や鉄道駅・店舗への案内ポスターの掲示依頼を継続して実施する ③子育て講座（こどもの発達等）の充実と保護者の子育てサポートの充実（専門施設案内、相談一時対応等）、一時預かり保育対応の充実（利用者の状況に応じた対応）

指定管理者自己評価	
(1) 評価期間の取組に対する評価 ①サービス向上に向けての取組 ・ 広場でのイベント内容について、親子参加のイベントを充実（親子製作等）させたことにより、利用者から好評を得た。 ・ 新規イベントとして、専門家による子育て支援講座（こどもの発達）を実施し、利用者から好評を得た。 ・ 一時預かり保育対応において、こどもの利用時の状況をより丁寧に保護者に説明することを実施し、利用者から好評を得た。 ②業務の効率化に対する取組 ・ 広場のイベントの利用者増のため、実施内容の見直しを行い、利用者増に繋がった。 ・ 短時間の一時預かりを希望する利用者のために、利用問い合わせ時に利用可能時間を明確に案内し、利用者増に繋がった。 ③その他 ・ 日々の室内設備、備品、玩具点検を実施し、修理交換が必要な際は速やかに対応を行い、安心して利用出来るような環境整備を行った。 ・ 中学生の職業体験の受け入れ人数を増やし、職業体験と利用者との世代間交流を実施した。 ・ 毎月実施の誕生日会に明日香所属の保健師を常駐させ、保護者からの子育て相談対応を実施することにより、利用者から好評を得た。 (2) 管理業務実施上の課題 ・ 引き続き施設内での感染症防止のため、施設内、備品、玩具等の消毒の実施と利用者への来館時の検温、手洗い実施を継続する。 ・ 一時預かり保育における事故防止継続のため、職員への対応指導の徹底、研修の充実を図る。 (3) 次年度以降の取組 ・ 広場でのイベントについて、専門家による子育て支援、特にこどもの発達に関する講座実施の回数を増やす。 ・ 職員の一時的預かり保育対応の技能、対応向上のため、社内研修を充実させ、職員の能力向上を図る。 ・ 昨年度同様、中学生の職業体験受け入れ、高校生、大学生のボランティア受け入れを継続する。また、高齢者との交流に向けて、関係団体と調整を行う。また、出張あそび場も継続し、普段広場まで遊びに来れない親子にあそび場を提供する。	